

平成20年度

和歌山大学連携事業

# きしわだ市民カレッジ

「岸遊記！『待ち』から『街』へ飛び出そう  
～伝えよう きしわだの息吹～」



自分の足で見て歩き、地域を見つめ直し、自分たちの力で魅力ある街づくりを推進するための地元学の基本を学びます。今年度は「岸遊記！『待ち』から『街』へ飛び出そう～伝えよう きしわだの息吹～」と題し、受講生が主体となってまちへ飛び出せるように講座を企画しました。バラエティーに富んだフィールドワークや為になる基調講演など、楽しく岸和田について学ぶことができます。テーマ、講演に興味のある方は、奮ってご参加ください。

主催：岸和田市教育委員会

共催：和歌山大学、きしわだ都市政策研究所

対 象:テーマや講師に関心があり、原則として6回以上参加できる人

場 所:市立公民館(堺町1-1)など

定 員:30人(定員を超えた場合は抽選)

参加費:無料(ただし、実地研修のための交通費、食費等は自己負担をお願いします。)

保 育:12人(1歳半~就学前) 申込先着順

その他:研究発表会での発表及びレポートの提出をお願いします。

お申込:ファクス、メール、往復はがきのいずれかに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、

8月13日(水)(必着)までに市立公民館「市民カレッジ」担当へ

### 参加お申し込み・お問い合わせ

岸和田市教育委員会生涯学習課(市立公民館・中央地区公民館) 市民カレッジ担当

〒596-0072 岸和田市堺町1-1

TEL:072-423-9615

FAX:072-423-3011

Mail: syogaig@city.kishiwada.osaka.jp



DoCoMo 用

au/SoftBank 用



### 参加申込書(FAX・直接申し込み用)

ふりがな  
お名前

年 齢

ご住所 〒

電話番号 ( ) -

保 育 不要 要 (保育児名: 年齢 歳 ヶ月)

ご意見、志望動機など

連絡事項

## 平成20年度 きしわだ市民カレッジを開講!!

### テーマ 「岸遊記! 「待ち」から「街」へ飛び出そう ~伝えよう きしわだの息吹~」

自分の足で見て歩き、地域を見つめ直し、自分たちの力で魅力あるまちづくりを推進するための地元学の基本を学びます。今年は岸和田のまちに飛び出し、現地で光、風、音、香、温もりを感じながら自分達でまちを歩くフィールドワーク(現地学習)を中心に企画しました。

市民や大学生、昨年の受講生などからなるコミッションが企画から学習会当日の運営までを行います。フィールドワークも含めた多彩なプログラムですので、テーマ、講師に興味のある方は奮ってご参加ください。

## プログラム-Program

敬称略

### 【第1回】「『岸和田力』に学ぶ ~地元力や魅力をどのように人に伝達するのか~」

平成20年8月16日(土)  
13:30~16:30

編集集団(株)140B  
取締役編集責任者 江 弘毅  
【公開講座】

開講式 > オリエンテーション > 基調講演

『岸和田力』というミニコミ紙を素材に、岸和田の良さをどのように発見し、どのように伝達していくのかを学びます。

市民カレッジ参加の方々の独自の着眼点や発想によって、岸和田の可能性を探るために、五感を総動員したフィールドワークから情報発信までの基本を仮想体験します。 終了後、「茶話会」があります。(参加自由)

### 【第2回】「知っているようで知らない裏舞台の魅力 ~魚市場と地車製作現場~」 フィールドワーク

平成20年8月23日(土)  
5:00~11:00

岸和田漁協魚市場(株)  
専務取締役 奥田 泰弘  
(株)大下工務店  
代表取締役 大下 孝治

岸和田の漁業は、人目に触れることは少ないですが、大阪府の総漁獲量 24,448tのうち 20,150t(約8割)を占めており、魚市場の職場は活気付いています。(平成18年数値)

一方、華やかな祭舞台を裏方で支えている、だんじり工務店の製作現場は、不景気の波に関係なく活気付いています。その活気を生で体感し、伝えていきませんか。また、朝食は、魚市場の食堂で、とれたての魚を使ったお弁当を作ってもらいます。 朝食代実費 500円程度

### 【第3回】「きしわだの歴史はどこまで深いのだ ~お釈迦様と三蔵法師に会えるまち~」フィールドワーク

平成20年9月20日(土)  
10:00~15:00

郷土史研究家 永谷 裕久

市内の久米田寺にはお釈迦様の仏舎利が伝わり、隣接する靖霊殿には西遊記の三蔵法師の遺骨が伝わっているといわれています。久米田寺は東大寺より古く、行基菩薩により創建されました。

この一帯は熊野街道の池田王子や前方後円墳、火葬を広めた志阿弥法師塚などの歴史遺産が集積しています。これらの遺産を活用するには、どのような仕掛けが必要かを考えながら散策しませんか。 昼食代実費 1,000円程度

### 【第4回】「きしわだのいいところを『名所』にしよう ~まちのいいところの有効活用~」

平成20年9月27日(土)  
13:30~16:30

岸和田力に学んだ地元力、魚市場や地車製作現場の裏舞台の魅力、きしわだの歴史の深さなどを思い出しながら、自分達で体感したきしわだの魅力や良さを、多くの人に名所としてPRできるような、情報発信をするためのまとめに全員で取り組んでみます。

会場は記載がない場合は、岸和田市立公民館4階多目的ホールで行います。

公開講座は受講生以外の一般の方も自由に参加可能です。

## 「きしわだ市民カレッジ」とは?

「きしわだ市民カレッジ」はこれまでの枠にとらわれない、自由な発想と自主運営を前提とした、いわば「地域創造学習型連続講座」として企画・開設しています。

昭和 52 年以來開設してきた「市民夏期大学」を発展リニューアルして、平成 16 年度より実施していますが、これまでとは違う手法、切り口、内容で毎回趣向を凝らし、公民館を飛び出した、受け身ではない積極的な講座形式となっているのが最大の特徴です。

また、開設にあたっては高等教育研究機関である和歌山大学と連携するなど新たな取り組みにも挑戦し、岸和田市の未来を担った生涯学習都市づくりとその人材育成を図っていきます。

## プログラム-Program

### 【第5回】「五感で感じる きしわだ ~感性を研ぎ澄ませてまちをみよう~」

平成 20 年 10 月 19 日(日)  
13:30 ~ 16:30

和歌山大学経済学部市場環境学科  
准教授 鈴木 裕範

子どもたちの遊ぶ声、庭木や花の香り、土の感触など、普段何気なく見過ごしているまちの息吹を実感するために、後半は五感を活用したフィールドワークと題して、まち歩きの方法や内容を自分たちで探します。

そこで、第5回は五感を活用したまちの感じ方や、「地域を学ぶから地域に学ぶ」ためにどうすればよいのかを地元学を研究され、自らも現場を数多く経験されている和歌山大学の鈴木裕範氏にご講演いただきます。実際関わっておられるまちづくりの経験を踏まえ、後半のまち歩きの具体的なアドバイスもさせていただきます。

### 【第6回】「まち歩き サミット in きしわだ」

会場: 岸和田市立図書館

平成 20 年 11 月 1 日(土)  
13:30 ~ 16:00

普段、誰もが何気なくまちに出て、まちを行き来しています。それは通学・通勤、買い物など日常生活に関するものが多いと思います。

第6回は第7回の「きしわだ まちの輝き探検隊」へ出る準備をします。「あんな場所こんな場所」「どんなものがまちの中にあるのか?」「あそこにはこんなものがある」「こんなことを聞いたことがある」など、自分達でまち歩きを計画します。

### 【第7回】「きしわだ まちの輝き探検隊」

フィールドワーク

平成 20 年 11 月 15 日(土)  
時間は受講生の皆さんで決定

来る日もくる日も、ささやかな当たり前の営みが続けられているまち。

まちの中をゆっくり、丹念に散策してみると、忙しい日常では失っていたまちの「かがやき」「きらめき」「ときめき」がこっそりと顔をのぞかせているかもしれません。

実際にまちへ出て、自分達の視覚、聴覚、嗅覚、触覚、知覚を活かしたまちの魅力を再発見してみませんか?

### 【第8回】「新しい“きしわだ”に出会おう！」

平成 20 年 11 月 16 日(日)  
13:30 ~ 16:30

第7回の「まちの輝き探検隊」で発見した「かがやき」「きらめき」「ときめき」をメンバーで話し合いながら地図に落とし込みます。

日常の見慣れた風景も、違った視点で見れば新たな発見・気づきが盛りだくさん! 今まで知らなかった“きしわだ”に出会えることでしょう。

### 【第9回】「研究発表会」

平成 20 年 12 月 20 日(土)  
13:30 ~ 16:30

和歌山大学  
岸和田サテライト 永谷 裕久  
岸和田市長 野口 聖 ほか  
【公開講座】

< 研究発表会 >

8 月から、自分の足で見て歩き、地域を見つめ直す学習を重ねてきた成果をまとめ、グループごとに発表します。

< シンポジウム >

発表を受けてより深く広く、市長も含めて「きしわだ」について議論を深めます。

< 閉講式 >

修了者には修了証書を授与します。